

# 闘う運動方針確立 全国一般長崎第34回定期大会開催

11月20日、大村勤労者センターで定期大会を開催し、一年間の闘いの総括と2016運動方針を決定した。大会は、藤戸副執行委員長の開会で始まり、冒頭に11月3日に逝去された久保田達郎さんに対する黙祷を行った。

大会議長団には、中村代議員（グリーンコープ支部）、森本代議員（佐合同支部）を選出し進出した。中嶋執行委員長は、代議員・来賓に謝辞を述べた後、この一年間を振り返り、2016春闘、暴走する安倍内閣と闘う参議院選、反戦平和闘争、生活と雇用、権利を守る闘い等々に各支部、組合員に敬意を表した。

さらに、私たちを取り巻く情勢の特徴と全国一般の課題について、①安倍内閣の欺瞞に満ちた経済政策。格差をさらに拡大させ、雇用と生活の不安定、非正規労働者の増大、将来不安、社会不安に対する闘いの強化。当面する2017春闘では官製春闘を打ち破る闘争体制を確立する。②憲法を無視し改憲を目指す安倍内閣の野望を許さず、改憲阻止、南スーダンへの自衛隊派兵武力行使反対、沖縄辺野古新基地建設、高江へり基地建設を許さず、日米軍事一体・強化に反対する諸行動に積極的に参加する。③年明け早々にも強行するかもしれない衆議院解散総選挙では野党共闘で与党に競り

勝ち安倍内閣を打倒する。④組織強化拡大に本気で取り組む。県内すべての中小労働者を全国一般に結集する。当面千名組織をめざそう。と訴えた。

来賓各位におかれては、大変ご多忙な中で多数参加いただき激励のあいさつを受けた。尚、組織内議員である坂本浩県会議員は、午後の冒頭当選以来1年半の議会活動を経験し、厳しい状況にある県民生活を守り、とりわけ中小労働者の代表としてさらに奮闘したい、と報告した。

（詳しい議会報告は大会会場で別冊配布済み）報告事項（1）2015年度経過報告（2）2015年度決算報告を種村書記長が（3）会計監査報告を中司会計監査が行い、質疑では藤戸代議員（佐合同）がネットワークス分会県労委闘争終結報告。中村代議員（グリーンコープ支部）は具体的な闘いを通じて労働組合の重要性が改めて解ったとの経験談。山道代議員（長合同）は長合同支部の厳しい各分会の現状報告と支援協力要請を行った後、全体で承認された。

審議事項第一号 議案2016年度運動方針（案）、第二号議案2016年度財政計画（案）を種村書記長が行い、若干の質疑を受けた後、全員の賛成で採択した。役員選出では、全員が留任した。

（別記）「私たちは2017春闘、日本の平和と民主主義を守るために奮闘する。労働法制改悪は絶対に許さない。闘いを通じて自ら学び、かつ、新たな仲間を結集を目指して、組織強化・拡大に全力を挙げる」との大会宣言を採択し閉会した。

この一年間の取り組みに感謝し向こう一年間全力を挙げて闘います。地方労組に結集する全ての皆さんの協力を願うものです。



執行委員長	中嶋 照次（長合同）
副委員長	藤戸 茂樹（佐合同）
副委員長	木下 常義（諫早中企労）
書記長	種村 和久（グリーンコープ支部）
書記次長	加世田和志（長合同）
執行委員	斉藤 正秋（諫早中企労）
執行委員	坂中 明美（長合同）
特別執行委員	佐竹 明彦（佐合同）
特別執行委員	坂本 浩（長合同）・県会議員
特別執行委員	城尾 和孝（長合同）
会計監査	松尾 和昭（長合同）
会計監査	中司 浩（諫早中企労）

### 【今後の予定】

- ・ 11月27日 14時 自衛隊パレード反対県民集会（大村駅前公園）
- ・ 12月11日 地方労組第2回執行委員会（長崎）
- ・ 12月 8日 18時 長崎地区労結成70周年記念レセプション（長崎・サンプリエール）

発行・全国一般長崎地方労働組合 連絡先・諫早市宇都町30-30

TEL 0957 23 5212 FAX 0957 23 4558 ・ 長崎連絡先・095 828 1550（ファックス兼用）

Eメール [n-tihon@dream.ocn.ne.jp](mailto:n-tihon@dream.ocn.ne.jp)

HP <http://www7.ocn.ne.jp/~ntihon/ntihon.htm>